

＜森林総合科学科＞（認定課程：中一種免技術）

(1)各段階における到達目標

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前期	情報基礎、スポーツ・レクリエーション、英語などの総合教育科目により基礎的な学力を養い、木材組織学の学科専門科目により、学科の特徴的な基礎知識を習得する。
	後期	前学期に引き続き、情報基礎等により基礎的な学力を養う。
2年次	前期	学科の体系を構成している分野ごとの専門基礎科目を通じて、木材工学等の森林に特徴的な技術を習得するために必要な知見を収集し、高等学校技術の科目において必要な基礎的知見を学ぶ。
	後期	前学期に引き続き、林業工学などの専門基礎科目を通じて森林に対する理解を深め、学んだ技術をどのように実践で生かすのか等を考えながら講義に臨む。
3年次	前期	2年次までに習得した知見をふまえ、木質構造学などの応用的な科目により、社会への貢献について学ぶ。高校技術科の教員として、指導方法などを身につける。
	後期	前学期に引き続き、緑化学や森林作業システム学などの実践的な学習により、3年次までに森林に関する基礎から応用までの知見を習得する。4年次の教育実習をふまえ、教員としての心構えを身につける。
4年次	前期	3年次までの学習を基に、教育実習と通じて、実践的な教育現場への適応に必要な能力を培う。さらに、卒業論文を通して、深く考察する力を習得する。
	後期	前学期の教育実習や年間を通じて学ぶ卒業論文により、問題発見やその改善能力を養い教員としての心構えを確認する。